

和田誠と日本のイラストレーション

2017年9月9日(土)~10月22日(日) 開館時間 10:00~18:00(入館締切は17:30)
休館日 月曜日(ただし、9月18日、10月9日は開館)、9月19日、10月10日

たばこと塩の博物館 2階特別展示室



入館料 大人・大学生 100円(50円) 小・中・高校生 50円(20円) ()内は20名以上の団体料金 ※満65才以上は半額(要証明書)



たばこと塩の博物館

〒130-0003 東京都墨田区横川 1-16-3 ☎03-3622-8801(代表)

<https://www.jti.co.jp/Culture/museum/>

日本において、「イラストレーション」「イラストレーター」という言葉は、戦後、とくに1960年代以降に広く知られるようになりました。そのきっかけは、1964年の東京イラストレーターズ・クラブの結成と、1965年から発行された「話の特集」などの雑誌メディアによるものが大きかったとされています。そうした日本のイラストレーションの発展の中心にいたのが、「ハイライト」や「週刊文春」の表紙デザインなどで知られる和田誠さんです。和田さんは、多摩美術大学在学中の1957年、当時グラフィック

クデザイナーの登竜門であった日宣美賞を受賞し、プロの道に進みました。その後、灘本唯人さん、宇野亞喜良さん、山下勇三さん、横尾忠則さんらとともに、「イラストレーター」という職業をアピールし、その仕事の幅を広げました。そして、さらに湯村輝彦さん、安西水丸さん、南伸坊さん、矢吹申彦さんなど多くの後輩イラストレーターにも影響を与えました。

本展覧会では、和田さんの仕事や多くのイラストレーターとの交流を中心に、日本のイラストレーションの歴史を紹介します。



山名文夫 1955年 【資生堂企業資料館所蔵】



和田誠 1957年



宇野亞喜良 1967年

トークショー【事前申し込み制 定員90名】

9月23日(土・祝)「私の《師匠》和田誠」 矢吹申彦×吉田宏子

9月24日(日)「私の好きな和田誠」 阿川佐和子×三谷幸喜

10月8日(日)「ウルトラボスター・ハリスターが語る演劇ポスターとイラストレーション」 笹目浩之

10月14日(土)「私のイラストレーション史と和田誠」 南伸坊×吉田宏子

※午後2時から、3階視聴覚ホールで開催。

申し込み方法

往復はがきの往信面に、住所・氏名・年齢・電話番号・希望人数(1名か2名)・ご希望のイベントいずれか1つを明記し、返信宛先面に郵便番号・住所・氏名をご記入の上、下記までご応募ください。はがき1枚につき、1イベントの応募とさせていただきます。

送り先

〒130-0003 東京都墨田区横川1-16-3 「たばこと塩の博物館 イベント係」宛

締め切り 2017年9月15日(金)必着

応募多数の場合は抽選となります。結果は返信用はがきでお知らせします。

なお当選した方も、入館料は必要となります。

和田誠監督作品 特別映画上映会【当日先着順・整理券制 定員90名】

9月16日(土)「快盗ルビイ」(1988年公開、上映時間96分)

10月7日(土)「真夜中まで」(2001年公開、上映時間109分)

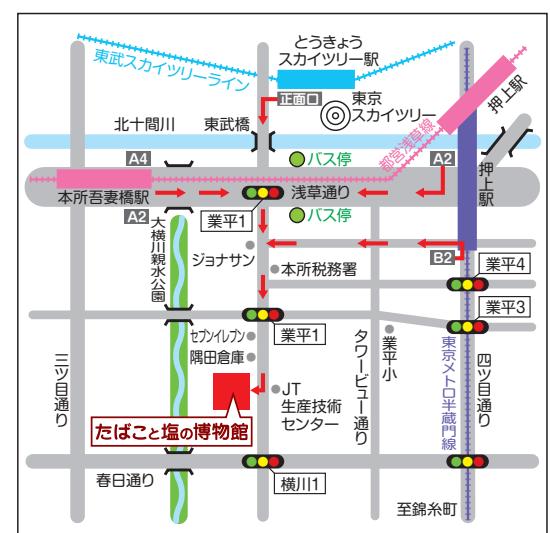
※午後2時から、3階視聴覚ホールで開催。

※参加には、入館料(一般・大学生100円/満65歳以上・小中高校生50円)が必要です。

※当日開館時より整理券を1名につき2枚まで配布します(配布時に人数分の入館料をいただきます)。



2000号を迎えた「週刊文春」表紙



たばこと塩の博物館

〒130-0003 東京都墨田区横川1-16-3 ☎03-3622-8801(代表)
<https://www.jti.co.jp/Culture/museum/>